

大型放射光施設（SPring-8）評価作業部会について

1. 設置の趣旨

大型放射光施設（SPring-8）は、平成9年10月に兵庫県播磨科学公園都市に建設された、世界最高性能の放射光施設である。

本施設は、平成14年9月に第1回、平成19年7月に第2回の間評価が行われているが、既に前回の中間評価実施から5年以上が経過しているため、先端的な研究基盤施設として、共用の促進や運営、成果の創出に関することを中心として中間評価を実施し、併せて今後の方向性を示すべく、第3回目の中間評価を行うものである。

なお、「文部科学省における研究及び開発に関する評価指針」（平成21年2月17日）等においても、大規模研究施設の評価は概ね5年を目安に評価することとされている。

このため、上記に係る評価・検討を行う本評価作業部会を設置する。

2. 主な検討事項

- (1) 前回の中間評価における指摘事項への対応状況について
- (2) 今後の課題・推進方策について
 - ① 共用の促進
 - ② 研究成果創出及び社会還元
 - ③ 効率的・効果的な施設運営
- (3) その他

3. 設置の形態

科学技術・学術審議会先端研究基盤部会に大型放射光施設評価作業部会を設置する。

4. 庶務

関係課室の協力の下、研究振興局基盤研究課量子放射線研究推進室が処理する。

5. 審議の経過

第1回（平成25年4月3日（水））

- (1) 部会の設置趣旨・運営等 について
- (2) SPring-8 の概要について
- (3) 前回中間評価の概要について
- (4) 評価の項目及び視点等について
- (5) その他

第2回（平成25年4月26日（金））

- (1) SPring-8 のこれまでの取組・成果の概要について
- (2) 施設及び設備の整備・高度化について
- (3) ビームラインの整備・高度化について
- (4) その他

第3回（平成25年5月15日（水））

- (1) 利用者支援について
廣瀬 敬 国立大学法人東京工業大学地球生命科学研究所所長によるプレゼン
- (2) 利用者の拡大について
- (3) 利用研究課題の選定について
- (4) その他

第4回（平成25年6月12日（水））

- (1) 施設の運用・運転について
- (2) 先端研究拠点の形成・人材育成について
- (3) 研究成果の公表・社会への還元について
- (4) その他

第5回（平成25年6月18日（火））

- (1) 大型放射光施設（SPring-8）中間評価報告書（案）について
- (2) その他

第6回：（平成25年6月25日（火））

- (1) 大型放射光施設（SPring-8）中間評価報告書（案）について
- (2) その他

大型放射光施設評価作業部会 委員名簿

◎ : 主査

氏名	所属・役職
雨宮 慶幸	東京大学新領域創成科学研究科 教授
小松 秀樹	株式会社ブリヂストン中央研究所 所長
杉原 保則	日東電工株式会社全社技術部門技術統括企画部 部長
高尾 正敏	大阪大学 特任教授
田島 節子	大阪大学理学研究科物理学専攻 教授
唯 美津木	自然科学研究機構分子科学研究所 准教授
南波 秀樹	日本原子力研究開発機構 理事
西島 和三	持田製薬株式会社医薬開発本部 専任主事
◎福山 秀敏	東京理科大学 副学長
水木 純一郎	関西学院大学工学部物理学科 教授
森 豊樹	大塚製薬株式会社徳島研究所情報企画室 室長
山縣 ゆり子	熊本大学大学院生命科学研究部 教授
山田 和芳	高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所 所長